

令和元年12月24日
三次市教育委員会文化と学びの課

第13回みよし伝統文化・芸能フェスティバル

みよし伝統文化・芸能フェスティバル実行委員会が主催する、みよし伝統文化・芸能フェスティバル～育てよ、みよしの伝統～を次のとおり開催します。

市内の各地域で長く伝承されている伝統文化や芸能に取り組んでいる子どもたちが、舞台上でその成果を精一杯披露します。

- | | |
|--------|---|
| 1 事業名 | みよし伝統文化・芸能フェスティバル |
| 2 日時 | 令和2年2月9日(日)
開演9時30分(開場9時) |
| 3 場所 | 三次市民ホールきりり 大ホール |
| 4 目的 | 地域に古くから伝わる伝統文化・芸能を大切に保存し、未来へ継承していく為の後継者育成を目指すとともに、日々修練された技能を発表する機会を提供し、伝統文化・芸能団体の交流をはじめ、地域間の文化交流を推進することを目的としています。 |
| 5 参加団体 | 酒河童太鼓、フォークダンスサークルみら坂、伊賀和志子ども神楽団、ひまわり子ども三次神楽団、和田狂言太鼓子供同好会、茂田こども神楽団、銭太鼓高杉会ジュニア、横谷子ども神楽クラブ、みらさか子ども沖江田楽団 |
| 6 特別出演 | 布野放課後子ども教室 落語グループ、八幡小学校落語グループ、神杉バス亭ゆうた |
| 7 入場料 | 無料 |
| 8 主催 | みよし伝統文化・芸能フェスティバル実行委員会 |

本件に関するお問い合わせ先



三次市教育委員会文化と学びの課

文化学習係(担当/森島)

電話番号:0824-62-6191 FAX番号:0824-62-6288

E-mail:bunka@city.miyoshi.hiroshima.jp

〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号

第13回

みよし

伝統文化・芸能 フェスティバル

入場料
無料

〜育てよ、みよしの伝統〜

特別出演 子ども落語



参加団体
 和田狂言太鼓子供同好会
 伊賀和志子ども神楽団
 フォークダンスサークルみら坂
 ひまわり子ども三次神楽団
 酒河童太鼓
 茂田こども神楽団
 銭太鼓高杉会ジュニア
 みらさか子ども沖江田楽団
 横谷子ども神楽クラブ

2020(令和2)年 **2月9日** 日 9:00開場
 9:30開演
 三次市民ホール きりり 広島県三次市三次町111-1

◆軽食コーナーもあります◆ 三次市支援事業 この事業は三次市の補助金等の支援により実施しています

◆主催 みよし伝統文化・芸能フェスティバル実行委員会 ◆共催 三次市

お問い合わせ先 みよし伝統文化・芸能フェスティバル実行委員会事務局(三次市民ホール内)
 TEL(0824)62-2222



第13回

みよし

～育てよ、みよしの伝統～

伝統文化・芸能 フェスティバル

プログラム

出演順	出演団体	内容	演目	開始時刻
開会式				9:30
1	酒河童太鼓	和太鼓	三次どんちゃん・酒河童太鼓	9:40
2	フォークダンスサークルみら坂	民謡	東京音頭・広島音頭・三良坂音頭・東京五輪音頭2020	10:20
3	伊賀和志子ども神楽団	神楽	葛城山	10:50
4	ひまわり子ども三次神楽団	神楽	悪狐伝	11:30
5	〈特別出演〉子ども落語(布野放課後子ども教室)			12:20
昼休憩				
6	〈特別出演〉子ども落語(八幡小学校)			13:00
7	和田狂言太鼓子供同好会	和太鼓	四季	13:20
8	茂田こども神楽団	神楽	葛城山	13:45
9	銭太鼓高杉会ジュニア	銭太鼓	お祭りマンボ・銭形平次	14:35
10	横谷子ども神楽クラブ	神楽	塵倫	14:55
11	〈特別出演〉子ども落語(神杉バス亭ゆうた)			15:40
12	みらさか子ども沖江田楽団	田楽	沖江田楽 花田植	16:00

※出演時間・演目等、変更する場合がございますのでご了承ください

特別出演 子ども落語

布野放課後子ども教室 落語グループ
布野小学校の放課後や夏休みなどに、子どもの安全な居場所づくりと「学習」「体験」「交流」活動を目的に開設している子ども教室です。落語への取り組みも5年目を迎えました。今回は2年生から5年生までの5人が高座に上がらせていただきます。

八幡小学校落語グループ
八幡小学校は、全校児童19名。小規模複式を生かして一人一人が主役の教育を進めています。浮沼亭冷奴(井井松)師匠にご指導頂き、今夏「八幡家」を立ち上げました。このように大きな舞台は初めてですが、「自学・礼節・一生懸命」演じます。お楽しみください。

神杉バス亭ゆうた
小学校低学年の頃、NHK公開録音の観覧で初めて生の落語を観て以来、落語に興味を持ち始め、テレビや本などで、独学で落語を学びました。現在では、地元の敬老会や新年会などへ呼んでいただき、落語を披露しています。

地域の大切な宝を引き継ぐ子どもたちをご声援ください！